



トヨタ自動車北海道(株)

安全の取り組みについて

トヨタ自動車北海道株式会社
安全健康推進部 安全健康推進室

改定：2025年9月23日



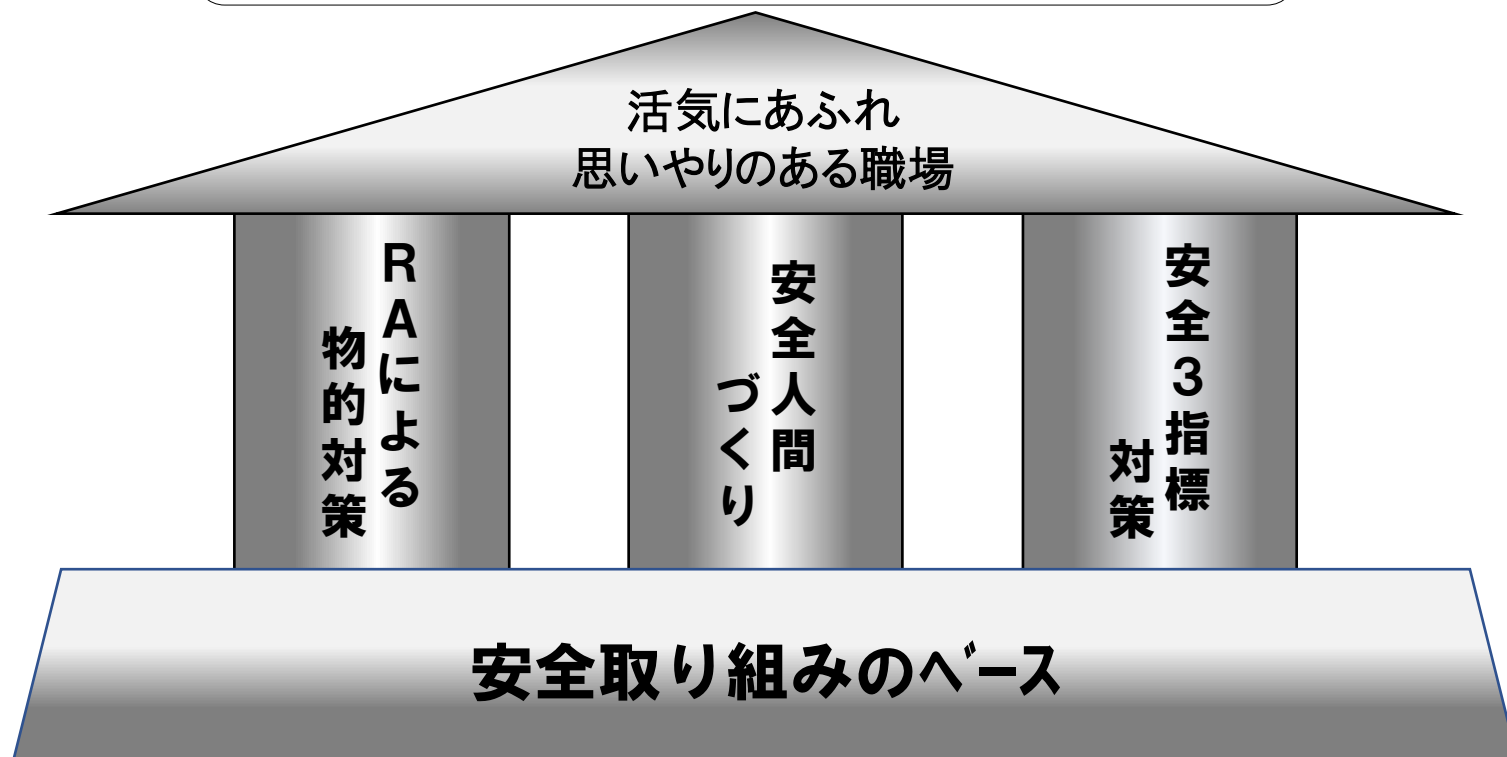
トヨタ自動車北海道株式会社安全方針

トヨタ自動車北海道に働く全ての人の安全と健康を守る事は、
経営の根幹であり、社会的責任であるという認識に基づいて、
『 安全と健康は全てに優先する 』を会社基本方針の筆頭に掲
げ、安全で快適な職場づくりおよび心身の健康づくりを積極的に
推進し、『 災害ゼロ 』の達成と『 明るく元気でイキイキと働く 』こ
とを目指しています。

目指すべき姿

一緒に働く全ての人の災害をゼロにすべく安全文化・風土の真の定着を目指す為には安全の取り組みのベース活動に加え、安全な人間づくり、RA（リスクアセスメント）と安全3指標に代表される安全な環境づくりの柱及びそれらを一括管理する体制が整い実現され则认为しています。

一緒に働く全ての人の災害ゼロ 安全文化・風土の真の定着



目指すべき姿の実現に向け“トヨタ自動車北海道 2025年ビジョン”を掲げ、安全課題に対する方針を策定し、活動しています。

2025年 ビジョン

- チームトヨタそして北海道になくてはならない会社になる
・活気に溢れ思いやりのある職場をつくる

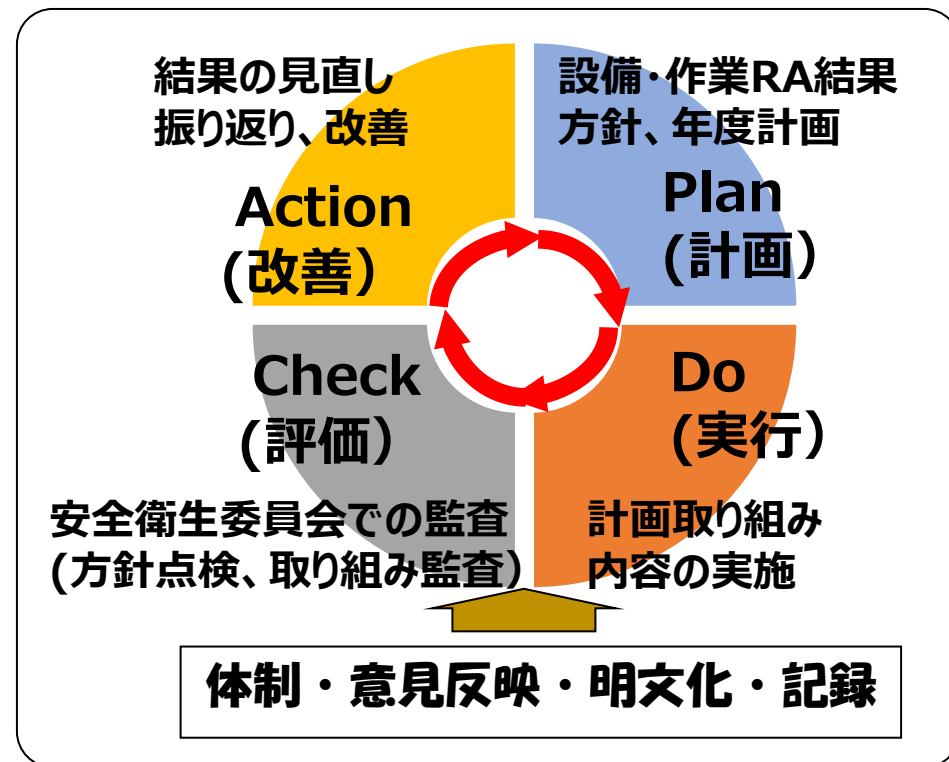
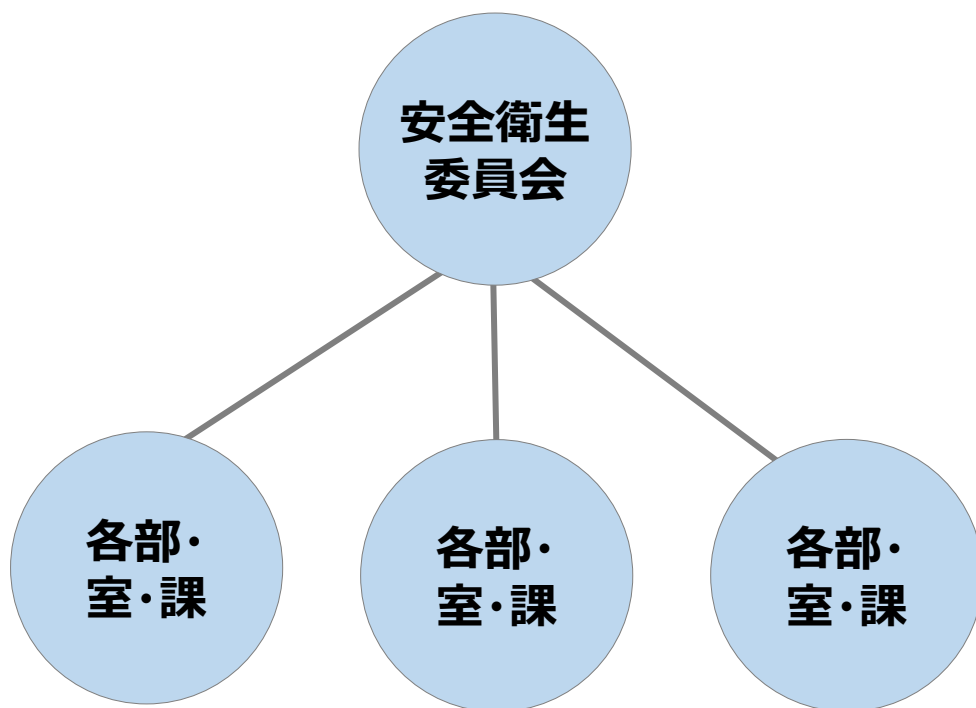
安全方針

- 安全第一、健康は自分と家族の将来投資、笑顔で来て・笑顔で帰る職場づくり！

各部・室 方針

- 上位方針にもとづき、職場の実態にあわせて方針策定

労働災害防止の取り組みや日々安全で健康に働くことのできる職場環境の実現を目指し、労使一体となって改善、予防に取り組む安全衛生委員会にて各種安全・健康施策の審議、実施結果の評価や報告を行いスパイラルUPしてまいります。



■ 部・室・課長や衛生管理者を中心に取り組みを推進

2：安全な人づくり、機械・設備対策およびそれらの管理体制整備 【安全人間づくり活動】

- ・風土改革：コミュニケーションの第1歩である**あいさつ**の励行。
- ・安全行動の徹底：安全行動ができるよう次の行動に対し一呼吸おく**指差呼称**の徹底。
- ・安全感性向上：4RKYTの内、まずは1Rに特化した**危険予知**能力向上及び体感機、VRの充実。
- ・面談等による教育・指導：安全個人別レベルUP評価シートを用いて**寄り添い**のある定期面談の実施。



指差呼称・あいさつ啓発活動



全社安全大会での啓発

【リスクアセスメントによるリスクダウン活動】

- ・リスクの高い設備、作業において全員参加でリスクダウン活動を実施。
- ・作業評価規定(エルゴ)での評価を基にした作業疾病の軽減対策。

【安全3指標の対策活動】

- ・やりにくい作業、止めるとできない作業、頻発停止の物的対策活動の実施。



リスクダウン活動

3：仕入先様の安全確保に向けて

【構内での外来工事、輸送、荷役における災害防止活動】

- ・連休毎の安全衛生大会、定期パトロール他により構内で働く全ての方へ安全管理向上推進。
- ・TBM（Tool Box Meeting）による過去災害展開での類似災害防止。
- ・休日の仕入先様（外来工事業者様）の困りごとの吸い上げ。
- ・仕入先様へのものづくり道場での体感教育。



連休工事毎の安全衛生大会



ものづくり道場でのVR体感

**これらの活動を通して、私どもは全社一丸となって、
安全最優先の環境の実現により、
一緒に働く全員が、災害のない、明るく元気で
いきいきと働くことができる職場づくりを
進めてまいります。**

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
死亡災害件数	(件)	0	0	0	0	0	-
災害件数	(件)	4	7	1	5	4	-
休業度数率		0	0.2	0	0.2	0.3	-
災害度数率		0.7	1.2	0.2	0.8	0.6	-

$$\text{度数率} = \frac{\text{労働災害による死傷者数}}{\text{延べ実労働時間}} \times 1,000,000$$